

第 12 期 決 算 公 告

広島県広島市南区皆実町二丁目7番1号
瀬戸内パイプライン株式会社
代表取締役 和田 博喜

貸 借 対 照 表

(平成27年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	512,408	流動負債	806,445
現金及び預金	500	1年以内返済予定の長期借入金	351,796
売掛金	22,496	1年以内返済予定の関係会社長期借入金	245,996
関係会社売掛金	87,678	買掛金	21,476
未収入金	-	関係会社買掛金	1,435
原材料	4,582	未払金	70,439
貯蔵品	6,844	未払法人税等	93,336
関係会社短期貸付金	390,307	未払費用	17,431
		関係会社未払費用	3,638
固定資産	5,811,071	預り金	894
有形固定資産	5,810,814	固定負債	5,083,170
建物	49,381	長期借入金	2,140,224
建物付属設備	10,492	関係会社長期借入金	2,821,717
構築物	13,063	資産除去債務	106,133
機械装置	4,651,712	繰延税金負債	15,095
工具器具備品	3,443	負債合計	5,889,615
附帯事業設備	1,082,720	純資産の部	
無形固定資産	36	株主資本	433,863
電話加入権	36	資本金	150,000
投資その他の資産	220	資本金	150,000
長期前払費用	66	資本剰余金	150,000
その他投資	154	資本準備金	150,000
		利益剰余金	133,863
		その他利益剰余金	133,863
		繰越利益剰余金	133,863
		純資産合計	433,863
資産合計	6,323,479	負債及び純資産合計	6,323,479

個別注記表

〔平成26年4月1日から
平成27年3月31日まで〕

I. 重要な会計方針に関する注記

1. 資産の評価基準および評価方法

たな卸資産の評価基準および評価方法

移動平均法による原価法

(貸借対照表価格は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物、建物付属設備、構築物、機械装置、附帯事業設備

定額法

工具器具備品

定率法

3. 収益および費用の計上基準

収益は実現主義、費用は発生主義により計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

II. 当期純損益金額

1. 当期純利益の金額 230,062 千円